

入院診療計画書② 円錐切除術

患者ID: 患者ID
 患者氏名: 氏名

新規作成日: 新規作成日

日付		12/31	1/1	
		1日前	基準日	
		手術前	術前	術後
目標		不安の表出ができる	精神的準備ができている	離床ができる
		手術について理解できる	安全に手術を受けることができる	排尿状態に問題がない
				日常生活の注意点について理解できる
				合併症の症状・所見がない
投薬	 持参薬は確認後、中止の薬がある際はお知らせします。	 麻酔科指示で内服がある場合は、6時頃看護師よりお渡ししますので、少量の水で内服してください。		
注射		 手術前に点滴を始めます。8時30分の手術の場合は手術室にて点滴を始めます。	 術後点滴1本があり、終了後抜針します。	
検査	放射線			
	検体検査			
	生理機能検査			
処置	 身長・体重を測定します。緊急連絡先や既往歴など確認をします。飲んでいるお薬をお預かりし、薬剤師が確認後お返却します。	起床したら洗面、歯磨きを済ませておいてください。7時半頃に手術着に着替えてください。ブラジャーや肌着はつけないでください。ショーツは履いたままで構いません。髪が長い場合は、飾りのないゴムで束ねてください。	 帰室後3時間は酸素マスクをします。尿の管が入ってくる場合は3時間後に抜きます。夕方退院診察があり、問題なければ退院となります。	
看護情報	確認事項	 ①麻酔同意書 ②手術同意書を確認します。入院診療計画書をお渡しいたします。	 眼鏡、コンタクト、ネックレス、ピアス、指輪などの貴金属類と義歯は全て外してください。顔色がわかるようお化粧はしないでください。	退院診察後、退院が決定したら会計ができるまでお部屋でお待ちください。お預かりしているお薬や退院処方、退院会計が済んでからお渡しいたします。すべてが終了したらネームバンドを切ってもらってからお帰りください。
	観察項目	 検温 入院時と夜の2回測ります。	 検温 起床時と手術室へ行く前に測ります。	 腹痛、頭痛、嘔気、呼吸苦、性器出血、排ガスの有無を観察します。帰室時・30分後・1時間後・2時間後・3時間後の4回です。痛みや苦痛があれば遠慮なくお伝え下さい。
	指導	 入院、手術オリエンテーション行います。手術の流れの説明を行い、必要な物品(T字体・ナプキン)の確認をさせていただきます。また、退院後の生活や注意点を説明させていただきます。	 ご家族の方は、手術中は病棟のディルームまたは病室にてお待ちいただくよう、お願いします。	 退院後出血量が増えるなどがあったら、病院に連絡をください。
	安静度	 特に制限はありません。	 特に制限はありませんが、手術の時間までは病室で待機しててください。手術室へは歩いて行きます。	 帰室後3時間で安静解除となります。酸素マスクを外し、血圧、体温、脈拍、酸素飽和度が問題なければ、付き添いにて歩行します。
リハビリ		特にリハビリは行ないません。		
清潔	 明日の手術にそなえてシャワー浴で体を清潔にしてください。お化粧とマニキュア(ジェルネイルも含む)は落としてください。			 歩行後問題なければ清拭し着替えをします。退院後はシャワー浴ができます。次回外来までは湯船につからないでください。
食事	 常食が出ます。22時以降、絶食になります。	 6時までは飲水(水またはお茶)できます。		 帰室後3時間で飲食可となります。軽食が出ます。
排泄		 手術に行く30分前に排泄を済ませておいて下さい。		 帰室後3時間はベッド上安静なので、尿の管が入ってない場合は差し込み便器での排泄となります。歩行可能となったらトイレで排泄できます。